

Patent Abstracts of Japan:

PUBLICATION NUMBER : 08154281
 PUBLICATION DATE : 11-06-96

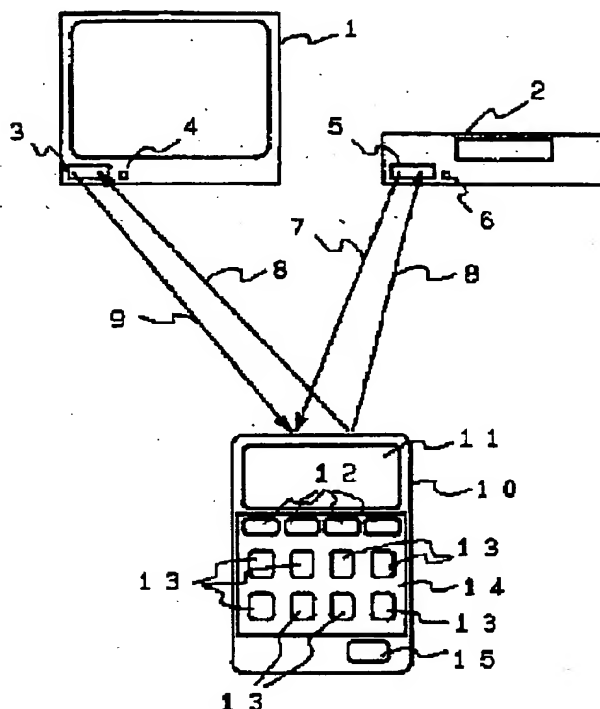
APPLICATION DATE : 25-11-94
 APPLICATION NUMBER : 06330781

APPLICANT : SHINSEI KOSAN KK;

INVENTOR : EDAMATSU YOSHIKAZU;

INT.CL. : H04Q 9/00

TITLE : WIRELESS REMOTE CONTROLLER
 CAPABLE OF TWO-WAY
 COMMUNICATION



ABSTRACT : PURPOSE: To operate different devices with one set of wireless remote controller by providing a function capable of 2-way communication between a television receiver and the wireless remote controller.

CONSTITUTION: A signal sent by depressing a switch 4 is received by a wireless remote controller by pressing one or plural switches in a switch 12. Then a switch state is set by sending a signal through the designation of pressing one or plural switches in a switch 13. Furthermore, when a switch 15 is depressed, the content of the signal sent from the switch 13 is stored in a storage circuit in the wireless remote controller. Moreover, the signal from the video tape recorder is received by the wireless remote controller similarly to the case with the television receiver by pressing a switch 6. Then a series of operations is repeated and only the signal as required is stored in the wireless remote controller. Then a circuit including a microprocessor is operated by storing the received signal by the wireless remote controller to attain 2-way communication.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-154281

(43) 公開日 平成8年(1996)6月11日

(51) Int.Cl.⁶

H 0 4 Q 9/00

識別記号

3 1 1 Q

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号

特願平6-330781

(22) 出願日

平成6年(1994)11月25日

(71) 出願人 594064356

晨星興産株式会社

宮崎県宮崎郡清武町大字木原58-13

(72) 発明者 枝松 良和

宮崎県宮崎市大字赤江409番地 市営住宅

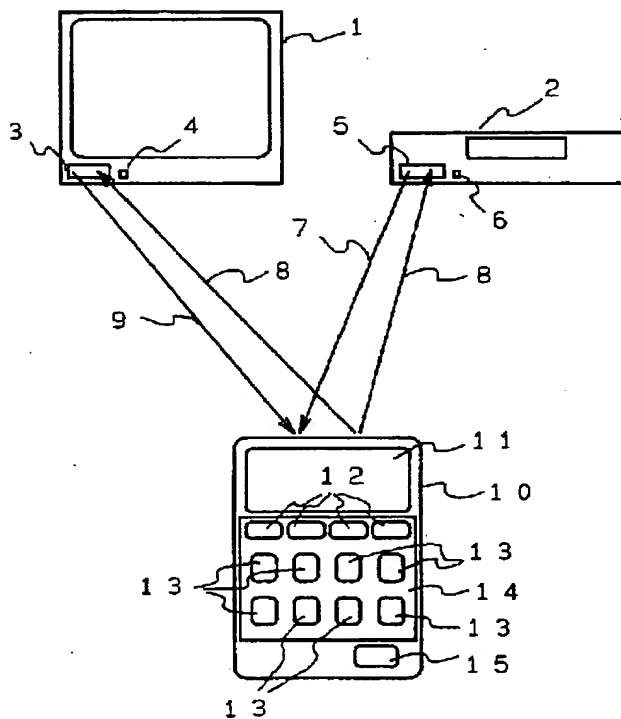
172棟29号

(54) 【発明の名称】 双方向通信の出来るワイヤレスリモートコントローラー

(57) 【要約】

【目的】 双方向通信のできるワイヤレスリモコンと機器。

【構成】 ワイヤレスリモコンと、それを利用する機器の両方に双方向通信の機能をもたせ、機器からの信号の発信により、ワイヤレスリモコンの機能を変化させる事ができる事を特徴としている。



1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 双方向通信の出来る機能を持たせる事を特徴とするワイヤレスリモートコントローラー。

【請求項 2】 ワイヤレスリモートコントローラーに対して信号を発信する機能を持たせる事を特徴とする、ワイヤレスリモートコントローラーの信号を受信できる機器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、ワイヤレスリモートコントローラー（以下、ワイヤレスリモコンと俗称する。）と、ワイヤレスリモコンの信号を受信できる機能を持つ機器、あるいはその機能を付加できる機器（以下、機器と俗称する）に双方向通信のできる機能を持たせる事により、1 台のワイヤレスリモコンを、製造者や製造意図が異なる複数台の機器に利用する発明です。

【0002】

【従来の技術】 今までのワイヤレスリモコンは、特定の機器に対して一定の手順の信号の発信機能を持ち、その信号を発信するワイヤレスリモコンからの 1 方通行の信号で、受信する機器の動作が決められ、機器毎のワイヤレスリモコンを必要としていた。また、あらかじめ決められたプログラムによって動作するマイクロプロセッサユニットを組み込んで、既存の複数のワイヤレスリモコンからの信号を受信、記憶し、記憶した信号を発信する事で、既存の複数のワイヤレスリモコンの代用をする機能を持つワイヤレスリモコン、または、その機能を有する回路を持つ据置き式、あるいは携帯式の装置も存在している。しかし、覚えにくい機能、普段利用しない機能のためのスイッチ、取扱説明書を見なければ利用方法を忘れる操作など、ワイヤレスリモコンを利用する者に対しての利便性を考慮しながらも、個々の利用者が必要とする機能だけを設定する事が可能なワイヤレスリモコンは存在しなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 この発明は、ワイヤレスリモコンと双方向通信できる機能を持つ、またはその機能を付加できる機器が、その機器の機能毎に一定の手順に従って異なる信号（以下、信号と俗称する）を発信し、受信した単 1 のワイヤレスリモコンのスイッチを、複数の機器の機能に合わせて振り分け設定する事で、製造者や製造意図が異なる機器を、1 台のワイヤレスリモコンで操作する事を目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、この発明のワイヤレスリモコンは、ワイヤレスリモコン内に組み込まれたマイクロプロセッサを含む回路を動作させるプログラムによって、機器からの信号を受信し、信号の内容を記憶、保持する回路または機構と、ワイヤレスリモコンに設けられたスイッチを、信号に対し

2

て設定する事で、記憶している信号を発信する機能を持ち、記憶した信号の内容を、ワイヤレスリモコン内のプログラムにより、ワイヤレスリモコンに設けられたスイッチを操作して消去し、新たに別の機器の信号を記憶、保持できる機能を持つ事を特徴とする。また、この発明の他の一つは、ワイヤレスリモコンに対して信号を発信し、受信する事ができる双方向通信のための機能を持つ事を特徴とする。

【0005】

【作用】 この発明のワイヤレスリモコンは、機器が信号を発信し、その信号をワイヤレスリモコン側で受信し、記憶すれば、ワイヤレスリモコン内に組み込まれたマイクロプロセッサを含む回路を動作させるプログラムによって、マイクロプロセッサ自身を含む回路に設けられたスイッチを信号に対して設定するために、1 台のワイヤレスリモコンで、製造者や、製造意図の異なる複数台の機器に対応できる。

【0006】

【実施例】 図 1 は、テレビジョン（以下、テレビと俗称する）、ビデオカセットテープレコーダー（以下、ビデオと俗称する）と双方向通信のできるワイヤレスリモコンの通信の 1 例の簡略図です。機器（図 1 の場合は、テレビ及びビデオとする）では、機器の持つすべての機能を一括して、あるいは機能毎に、あるいはグループ化された機能毎に信号を発信できるものとします。1 はテレビ本体、2 はビデオ本体、3 はテレビ本体に設けられた信号の受発信部、4 はテレビ本体に設けられた信号発信用のスイッチ、5 はビデオ本体に設けられた信号の受発信部、6 はビデオ本体に設けられた信号発信用のスイッチ、7 は、ビデオ本体から発信される信号の方向、8 はワイヤレスリモコン本体からの信号の方向、9 はテレビ本体から発信される信号の方向、10 はワイヤレスリモコン本体、11 は表示部、12 は設定開始のためのスイッチ、13 は信号を発信するために設定するスイッチです。14 は 13 のスイッチの機能を分かりやすく記号、または文字で表したパネルです。15 は記憶完了スイッチです。4 のスイッチを押す事により発信された信号は、12 のスイッチの内の 1 個または複数個を押す事によりワイヤレスリモコン側で受信され、13 のスイッチの 1 個または複数個を押して指定する事で、信号を発信するスイッチとして設定できます。15 のスイッチを押す事により 13 のスイッチの発信する信号の内容は、ワイヤレスリモコン内の記憶回路に記憶されます。ビデオからの信号も、6 のスイッチを押す事により、テレビと同様にワイヤレスリモコン側に受信され、上記の一連の動作を繰り返す事により必要とする信号だけをワイヤレスリモコン側に記憶させる事ができます。11 の表示部は、ワイヤレスリモコンの操作や機能、発信している信号の内容を分かりやすく表示するものです。

【0007】

50

【発明の効果】この発明のワイヤレスリモコンおよび機器は、信号を受信、発信する事で、ワイヤレスリモコン及び機器を製造する製造者や製造意図の異なる機器の種類に関係なく、それぞれを相互に利用する事ができる。製造者は、機器毎にワイヤレスリモコンを製造する必要がなくなり、製造原価を低減できる。機器の利用者は、機器毎にワイヤレスリモコンを持つ必要がなくなり、利用者が必要とする機能に特定してワイヤレスリモコンの操作を設定できる。また、新しく機器が開発され、その機器に新しい機能が付加しても、一定の手順に従って信号を発信する事ができれば、ワイヤレスリモコンは新しい機器にも対応できる。

【0008】

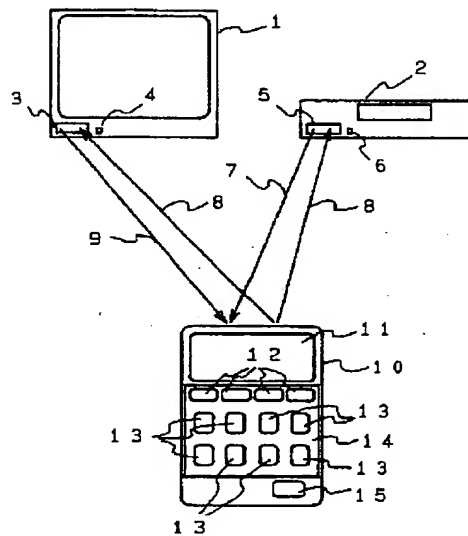
【図面の簡単な説明】

【図1】テレビ及びビデオと、双方向通信のできるワイヤレスリモコンの通信の1例の簡略図である。

【符号の説明】

- 1 テレビ本体
- 2 ビデオ本体
- 3 テレビ本体の信号の受信、発信部
- 4 テレビ本体の信号発信用スイッチ
- 5 ビデオ本体の信号の受信、発信部
- 6 ビデオ本体の信号発信用スイッチ
- 7 ビデオ本体から発信される信号の方向
- 8 ワイヤレスリモコンから発信される信号の方向
- 9 テレビ本体から発信される信号の方向
- 10 ワイヤレスリモコン本体
- 11 表示部
- 12 設定開始のためのスイッチ
- 13 信号を発信するために設定するスイッチ
- 14 機能を記号、または文字で表したパネル
- 15 設定完了のスイッチ

【図1】



THIS PAGE BLANK (USPTO)